神は名も無き英雄に花を手向ける イナズマイレブンGO

金糸雀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神は名も無き英雄に花を手向ける イナズマイレブンGO

【Nコード】

N7246Z

【作者名】

金糸雀

【あらすじ】

ホーリーロードを無事、勝ち抜き、フィフスセクターの悪事を食い止めた天馬。ようやく平和な日々が過ごせる・・・と思いきや突如、目の前に現れた少年は・・・？
雷門イレブンの新たな戦いが始まる――。

く序章く【魔王よ楽園の名を持つ地獄にて安らかに眠りたまえ】（前書き）

ごめんね。

お姉ちゃん、どうしてもシユウが死んじゃうのが許せなかったの。

これが理由。

く序章く【魔王よ楽園の名を持つ地獄にて安らかに眠りたまえ】

僕にとって長い、いや。

永かった戦いが終わった。

船が、仲間が、彼が、遠ざかって行く。

まるで彼は、そよ風のように僕の前に現れ、そしてそよ風のように去っていった。

永らく僕が囚われていた過去の呪縛と共に。

「天馬。」

彼の名前を呟けば、まるでそれに答えるかの様に心地好い風が頬を撫でた。

「天馬。君とサッカーできて楽しかった。」

君は僕に本当のサッカーを教えてくれた。

本当のサッカーの楽しさを。

「ありがとう、天馬。」

そして、

——ちよしなら。

少年の姿はそよ風と共に消え去ったのだった。

・
・
・
・
・
・
『消え去った』
『筈だったのだ。』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7246z/>

神は名も無き英雄に花を手向ける イナズマイレブンGO

2011年12月24日01時47分発行